

	種別	新規・ 保守区分	完了・ 繰越区分	工事名	契約方法	契約額 (千円)	所属
15	橋梁	点検	完了	道路メンテナンス（点検）委託（主）市川浦安線 市川市稲荷木2丁目外	指名競争入札	21,340	葛南土木事務所
16	トンネル	新規	完了	国道道路改築工事（馬場・函渠工）（国）464号	一般競争（総合評価）	124,478	北千葉道路建設事務所
17	トンネル	新規	繰越	国道道路改築工事（久米・横断函渠工）	一般競争（総合評価）	288,024	北千葉道路建設事務所
18	トンネル	保守	完了	道路メンテナンス（トンネル）工事（天神峰トンネル補修工）（主）成田小見川鹿島港線成田市天神峰	一般競争（総合評価）	73,312	成田土木事務所
19	トンネル	保守	繰越	道路メンテナンス（トンネル）工事（天神峰トンネル補修工）（主）成田小見川鹿島港線成田市天神峰	一般競争（総合評価）	104,335	成田土木事務所
20	トンネル	新規	完了	県単道路改良工事（清滝TN附帯工）	6号随意契約	149,565	海匠土木事務所
21	用地取得	(※1)	完了 ^(※2)	国道道路改築事業 一般国道126号 山武東総道路（銚子連絡道）二期	2号随意契約	1,549,776 (※3)	海匠土木事務所
22	用地取得	(※1)	繰越 ^(※2)	社会資本整備総合交付金事業 一般国道126号 八木拡幅 第1工区	2号随意契約	665,816 (※3)	銚子土木事務所
23	用地取得	(※1)	繰越 ^(※2)	公共街路事業・社会資本整備総合交付金事業（街路整備）野田都市計画道路3・4・20号今上木野崎線外2線	2号随意契約	2,547,119 (※3)	東葛飾土木事務所

	種別	新規・ 保守区分	完了・ 繰越区分	工事名	契約方法	契約額 (千円)	所属
24	用地取得	(※1)	繰越(※2)	社会資本整備総合交付金 事業(交付金街路)工事 野田都市計画道路3・ 4・10号清水上花輪線	2号随意契約	1,295,427 (※3)	東葛飾土木 事務所
25	用地取得	(※1)	繰越(※2)	社会資本整備総合交付金 事業 主要地方道成田小 見川鹿島港線	2号随意契約	2,918,874 (※3)	成田土木事 務所
26	上水道 (管路)	保守	繰越	千葉県美浜区真砂4丁目 2番地先配水管整備工事	一般競争入札 (総合評価) 債務負担工事	352,866	千葉水道事 務所
27	上水道 (管路)	保守	完了	千葉県美浜区高洲4丁目 5番地先配水管整備工事	一般競争入札 (総合評価)	106,700	千葉水道事 務所
28	上水道 (管路)	保守	完了	千葉県美浜区豊砂5番地 先配水管整備工事	一般競争入札 (総合評価)	135,786	千葉水道事 務所
29	上水道 (管路)	保守	繰越	千葉市中央区中央港1丁 目23番地先配水管整備 工事	一般競争入札 (総合評価) 債務負担工事	86,020	千葉水道事 務所
30	上水道 (浄水場)	保守	完了	柏井浄水場西側汚水池設 備更新工事(R1~R3年工 事)	一般競争(総合 評価) 債務負担工事	677,465	施設整備セ ンター
31	上水道 (浄水場)	保守	完了	柏井浄水場西側薬品注入 設備更新工事(R1~R3年 工事)	一般競争(総合 評価) 債務負担工事	1,571,680	施設整備セ ンター
32	上水道 (浄水場)	新規	完了	ちば野菊の里浄水場(第 2期)急速ろ過池機械設 備工事	一般競争(総合 評価) 債務負担工事	3,443,000	施設整備セ ンター
33	上水道 (浄水場)	新規	完了	ちば野菊の里浄水場(第 2期)活性炭吸着池機械 設備工事	一般競争(総合 評価) 債務負担工事	2,553,980	施設整備セ ンター
34	上水道 (浄水場)	新規	繰越	柏井浄水場東側施設二次 ろ過棟建築工事	一般競争(総合 評価) 債務負担工事	3,403,400	施設整備セ ンター

	種別	新規・ 保守区分	完了・ 繰越区分	工事名	契約方法	契約額 (千円)	所属
35	上水道 (浄水場)	新規	繰越	ちば野菊の里浄水場（第2期）場内連絡管布設工事（その6）	一般競争（総合評価） 債務負担工事	915,076	施設整備センター
36	上水道 (浄水場)	新規	繰越	柏井浄水場東側二次ろ過施設機械設備工事	一般競争（総合評価） 債務負担工事	6,160,000	施設整備センター
37	上水道 (浄水場)	新規	繰越	柏井浄水場東側二次ろ過施設電気設備工事	一般競争（総合評価） 債務負担工事	1,210,000	施設整備センター
38	工業用 水道	保守	完了	南八幡浄水場3・4号沈殿池設備更新工事 市川市南八幡 2-23-1	一般競争入札 (総合評価) 債務負担工事	1,430,000	葛南工業用 水道事務所
39	工業用 水道	保守	完了	南八幡浄水場排水処理棟電気設備更新工事 市川市南八幡 2-23-1	一般競争入札 (総合評価) 債務負担工事	134,081	施設設備課
40	工業用 水道	保守	完了	南八幡浄水場配水ポンプ更新工事（その2） 市川市南八幡 2-23-1	指名競争入札	46,750	葛南工業用 水道事務所
41	工業用 水道	保守	完了	東葛・葛南地区浸水対策工事（南八幡浄水場他）市川市南八幡 2-23-1 外	指名競争入札	33,500	葛南工業用 水道事務所
43	工業用 水道	保守	繰越	導水管布設工事（南八幡工区）市川市南八幡地先	一般競争入札 (総合評価) 債務負担工事	732,988	葛南工業用 水道事務所

(※1) 21～25の種別「用地取得」は、公共事業のための用地取得の性質を有しており、他の公共事業の工事とは性格が異なるため、「新規・保守区分」の区分には適さない。

(※2) 21～25の種別「用地取得」の「完了・繰越区分」の欄には、令和5年3月期までに当該工事の用地取得が完了している場合は「完了」、完了していない場合は「繰越」としている。

(※3) 21～25の種別「用地取得」の「契約額」の欄には、当該工事の用地取得を開始して令和5年3月末までの用地取得のための用地費と補償費の実績値を記載している。

5 監査の実施期間

令和5年8月31日から令和6年3月31日まで

6 監査従事者

包括外部監査人

公認会計士 松本 達之

包括外部監査人補助者

公認会計士 松原 創

公認会計士 柳原 翼

弁護士 豊田 泰士

公認会計士 金 福実

公認会計士 田 炯収

公認会計士 田村 奈央子

公認会計士 川崎 淳

7 利害関係

包括外部監査の対象としての特定の事件につき、県と包括外部監査人及び補助者との間には法第 252 条の 29 の規定により記載すべき利害関係はない。

第2 千葉県の道路、橋梁、トンネル、上水道、工業用水道に係る資産の概要

1 県土整備部

(1) 概要

県土整備部が作成した「千葉県の県土整備 2022」によれば、令和2年3月31日現在の道路の現況は、「本県の道路は、東関東自動車道など全国的な広がりを持つ高速自動車国道4路線、県内外各地域をネットワークする一般国道20路線、それらと一体となって機能する県道である主要地方道と一般県道307路線、及び130,777路線からなる市町村道が接続し道路網を構成しています。」となっている。

千葉県内の道路現況

道路種別		路線数 ^{*6}	実延長(km)	改良率 ^{*7}
高速自動車国道		4	152	100%
一般国道	指定区間 ^{*1}	10	480	100%
	指定区間外 ^{*2}	14	794	92%
	計	20 ^{*3}	1,274	95%
県道	主要地方道 ^{*4}	101	1,413	81%
	一般県道 ^{*5}	206	1,221	67%
	計	307	2,633	74%
市町村道		130,777	37,016	60%
合計		131,088	41,076	62%

(令和2年3月31日現在:道路統計年報2021より)

- *1:国土交通省が管理する区間
- *2:県及び千葉市が管理する区間
- *3:同一路線に指定区間と指定区間外が含まれるため
- *4:主要地方道とは国土交通大臣が指定する主要な都道府県道または市道のことをいう。
- *5:一般県道のうち自転車道を除く(参考:県内の自転車道:8路線 実延長183km)
- *6:同一路線でも県と千葉市が管理している路線を別に計上している
- *7:改良率は県道以上である場合は、改良済み延長のうち車道幅員5.5m以上とし、また、市町村道の場合は、改良済み延長のうち車道幅員5.5m未満を含む延長から算出したもの

(2) 事業の必要性

県土整備部の公表している「令和4年度主要施策概要」では、「II 1 令和4年度県土整備部重点事業の概要」として「県土整備部では、本県の県土づくりを

「災害に強いまちづくりの推進」、「半島性を克服する交通ネットワークの強化」、「人と環境にやさしい住まい・まちづくりの推進」、「社会資本の適正な維持管理」4つの方針に沿って推進しています。」と、4つの方針で施策を策定し、実行していくとしている。

『災害に強いまちづくりの推進』

気候変動の影響により、台風が強大化するとともに局地的な集中豪雨の頻度も増大しており、風水害や土砂災害が増加し、甚大な被害をもたらしています。県では、東日本大震災や令和元年の房総半島台風等の一連の災害の教訓を生かし、切迫する首都直下地震等の大規模な地震や、頻発する集中豪雨などの自然災害から県民の生命・財産を守り、被害を最小限にとどめ、緊急事態における対応力の向上を図るため、早急に道路・河川・海岸・港湾・公園・下水道等の社会資本の整備や耐震化、減災のためのソフト対策を進めていく必要があります。

『半島性を克服する交通ネットワークの強化』

県では、全国や県内各地との交流や連携を図り、人やモノの流れの円滑化により、地方創生と国土強靱化を実現し、経済に好循環をもたらすため、圏央道をはじめとした幹線道路ネットワークの強化に努めてまいります。

『人と環境にやさしい住まい・まちづくりの推進』

昨年6月には、八街市の通学路で大変痛ましい事故が発生しました。通学路の歩道整備や交差点改良などを進め、児童の安全確保を図ることが重要です。事故を受けた通学路の緊急一斉点検の結果を踏まえ、防護柵や車止めの設置などの安全対策を進めてまいります。また、歩道整備や交差点改良を行うとともに、自転車道などの自転車通行空間の整備も実施してまいります。

『社会資本の適正な維持管理』

社会資本の老朽化対策について県では、中長期的な事業費の縮減や平準化を図るため、これまでの事後的な修繕・更新から予防的な修繕へと転換し、各施設の長寿命化を推進しています。

道路・河川・港湾・公園・下水道などについて、着実に点検・修繕を行うとともに、個別の施設ごとに維持管理計画や長寿命化計画の策定を進め、県の保有する社会資本全体の計画的かつ効率的な維持管理に努めてまいります。

この方針に基づき、各課ごと（県土整備政策課、技術管理課、建設・不動産課、用地課、道路計画課、道路整備課、道路環境課、河川整備課、河川環境課、港湾課、営繕課、施設改修課、《都市整備局》都市計画課、市街地整備課、公園緑地課、下水道課、建築指導課、住宅課）に具体的な事業の計画を設定している。

以下、今年度の監査対象所属（千葉、葛南、東葛飾、柏、印旛、成田、香取、銚子、海匝、の9土木事務所及び北千葉道路建設事務所）毎の概要と事業の必要性を見ていく。

(3) 千葉土木事務所

① 概要

千葉土木事務所作成の令和4年度事業概要によると、管内の概況は次のとおりである。

当事務所は、千葉県のはぼ中央部に位置し、管内は政令指定都市である千葉市と習志野市、八千代市からなり、その面積は約344km²、総人口は約135万人であり、この地域だけで県人口の約2割が生活している。

所管施設の概要

(令和4年3月31日現在)

法律	区分	路線等数	指定延長(管理延長)又は面積
道路	一般国道	2 路線	9,572m
	主要地方道	5 路線	24,786m
	一般県道	4 路線	11,440m
	自転車道	1 路線	887m
	計	12 路線	46,685m
河川	一級河川	5 河川	左右岸 30,600m
	二級河川	11 河川	左右岸 37,291m
	計	16 河川	左右岸 67,891m
急傾斜		64 地区	47.8ha
地すべり		1 地区	3.1ha
海岸		1 海岸	5,100m
都市計画	街路	5 路線	2,687m
都市公園	公園	5 公園	222.2ha うち開設面積：172.3ha

注) 千葉市内における道路は、平成4年4月に25路線113,131mが千葉市へ移管された。

管内図



② 事業の必要性

千葉土木事務所作成の令和4年度事業概要によると、県土整備部の方針にしたがった次のような道路事業を計画している。

当事務所では、中・長期的な視点に立ち、バリアフリーや環境に配慮した安全・安心な道路づくりや都市内交通の円滑化や市街地の形成等を図る街路の整備、急激な都市化や市街地の拡大に伴う流出量の増加に対する、河道拡幅や多目的遊水地等の流出抑制対策などの河川整備、都市域や水と緑の公的空間の確保を図る都市公園整備などに積極的に取り組んでいるところである。

(2) 令和3年・令和4年度事業対照表(事務費を除く)

(令和4年9月30日現在) (単位: 円)

事業名	令和3年度 最終予算額	(うち令和2年度 からの繰越)	令和4年度 予算額	(うち令和3年度 からの繰越)	
①道路事業	1,103,386,579	292,395,186	1,371,396,381	382,299,524	
公共	防災安全交付金(交通安全) (主)千葉鎌ヶ谷松戸線(主)船橋印西線	173,869,300	50,780,000	60,057,000	13,557,000
	防災安全交付金(自転車) (主)千葉鎌ヶ谷松戸線	0	0	6,000,000	0
	道路メンテナンス(点検)	27,932,300	0	19,085,000	19,085,000
	道路メンテナンス(道路附属物等)	3,905,000	0	7,000,000	0
	無電柱化推進計画	19,721,900	0	92,721,900	19,721,900
	社会資本整備総合交付金 (国)296号バイパス	163,197,843	146,455,426	385,394,621	202,294,621
	公共計	388,626,343	197,235,426	570,258,521	254,658,521
県単	道路管理	19,923,542	0	21,050,000	0
	舗装道路修繕	249,256,700	0	210,500,000	0
	排水整備	6,953,100	5,985,100	0	0
	交通安全対策	165,878,980	35,437,600	202,696,200	77,153,343
	道路維持(一般・交安)	86,198,200	6,100,000	69,500,000	17,000,000
	道路維持修繕	73,972,114	0	64,051,000	0
	自転車道環境整備	0	0	10,000,000	0
	橋梁修繕	0	0	22,858,000	0
	道路調査	24,128,500	1,891,460	49,692,660	22,707,660
	道路交通情勢調査	22,550,000	22,550,000	0	0
	電線類地中化整備	12,243,000	7,458,000	13,325,000	0
	道路改良(幹線)	53,656,100	15,737,600	137,465,000	10,780,000
	県単計	714,760,236	95,159,760	801,137,860	127,641,003

(4) 葛南土木事務所

① 概要

葛南土木事務所作成の令和4年度事業概要によると、管内の概況は次のとおりである。

葛南土木事務所の行政区域は、千葉県の北西部に位置する「市川市、船橋市、浦安市」の3市からなり、面積は160.3平方キロメートルで、東は八千代市、習志野市、北は松戸市、鎌ヶ谷市に接し、西は江戸川を隔てて東京都、南は東京湾に臨んでおり、古くから木下、成田、千葉街道などの追分として、また江戸と利根川を結ぶ舟運の河港など交通の要衝として栄えてきました。

【道路事業】管内の道路は、東京湾岸道路（東関東自動車道・国道357号）、京葉道路、国道14号など国、県合わせて33路線で構成されており、当事務所ではこのうち国道14号をはじめ、県道市川松戸線等27路線、約125キロメートルを管理しています。管内は交通需要が多く、交通集中による慢性的な渋滞が発生しており、また交通事故も多発していることから、道路の新設・拡幅、踏切の除去、交差点改良あるいは歩道整備を進めています。

所管施設の概要

（令和4年4月1日現在）

施設区分	種別	種別数	延長又は面積
道路	一般国道	3路線	23,493m
	主要地方道	12路線	52,962m
	一般県道	12路線	49,031m
	計	27路線	125,486m
河川	一級河川	13河川	46,862m
	二級河川	5河川	10,530m
	計	18河川	57,392m
海岸		2海岸	25,110m
急傾斜地		16箇所	106,138㎡
公園	行田公園	1公園	11.9ha

② 事業の必要性

葛南土木事務所作成の令和4年度事業概要によると、県土整備部の方針にしたがった次のような道路事業を計画している。

首都東京に接するという地理的な好条件により、人口と交通量の多い地域であり、道路、河川、海岸などの社会基盤の効果的・効率的な整備や適切な維持管理並びに地震や災害等に強いまちづくりが望まれています。このような状況を踏まえて、限られた予算を有効に活用し、当地域の更なる発展の基礎づくりとなるよう、効率的かつ効果的な事業を進めていきます。

(2) 令和3・令和4年度の予算比較

道路事業【道路建設課】

(単位：千円)

事業名	令和3年度予算			令和4年度予算			
		うち前年度からの繰り越し	うち現年分		うち前年度からの繰り越し	うち現年分	
補助事業	社会資本整備総合交付金	637,652	205,652	432,000	385,805	265,805	120,000
	地方道道路改築	0	0	0	50,000	0	50,000
	計	637,652	205,652	432,000	435,805	205,652	170,000
単独事業	道路改良	664,157	55,157	609,000	347,469	62,469	285,000
	橋梁架換	0	0	0	40,000	0	40,000
	計	664,157	55,157	609,000	387,469	62,469	325,000
合計	1,301,809	260,809	1,041,000	823,274	268,121	495,000	

道路事業【維持課】

(単位：千円)

事業名	令和3年度予算			令和4年度予算			
		うち前年度からの繰り越し	うち現年分		うち前年度からの繰り越し	うち現年分	
補助事業	防災・安全交付金(交通安全)	206,881	50,720	156,161	297,947	137,797	160,150
	防災・安全交付金(災害防除)	0	0	0	0	0	0
	防災・安全交付金(道路ストック)	10,000	0	10,000	36,911	6,911	30,000
	防災・安全交付金(舗装修繕)	40,000	40,000	0	0	0	0
	道路メンテナンス	121,600	22,000	99,600	91,100	0	91,100
	交通安全対策対策補助	0	0	0	19,600	0	19,600
	計	378,481	112,720	265,761	425,958	144,708	281,250
単独事業	舗装道路修繕	408,000	0	408,000	494,260	84,260	410,000
	排水整備	34,000	0	34,000	33,000	3,000	30,000
	交通安全対策	252,727	100,123	152,604	174,210	5,470	168,740
	電線類地中化整備	0	0	0	21,000	0	21,000
	道路維持	60,112	5,912	54,200	58,000	10,000	48,000
	道路官埋	61,601	0	61,601	59,340	0	59,340
	道路維持修繕	160,000	0	160,000	150,000	0	150,000
	橋梁修繕	292,350	32,750	259,600	301,092	8,092	293,000
	道路調査	18,000	0	18,000	18,000	0	18,000
	自転車道整備	18,000	8,000	10,000	7,000	0	7,000
計	1,304,790	146,785	1,158,005	1,315,902	110,822	1,205,080	
合計	1,683,271	259,505	1,423,766	1,741,860	255,530	1,486,330	